

会 議 報 告 書

会議名	第11回 第2次21世紀矢板市総合計画 策定検討委員会
日 時	平成22年8月19日（木）午後7時00分～8時40分
場 所	市役所 2階 本館会議室
出席者	市 只木秘書政策室長、鈴木政策班長 政策班 赤羽主幹、和田副主幹、手塚主査（記録） 策定委員 7名（別紙名簿のとおり）

1 開 会 19:00

開会及び資料の確認

2 あいさつ

3 検討事項

○基本計画（重点項目）について（グループワーク）

前回に引き続き、まちづくりの重点項目（5項目）の内容について検討する。今後のまちづくりを進めるにあたり、どんな施策が必要か、具体的な内容を考えていく。

* 参考資料として、宇都宮市の総合計画策定時の分科会資料等を使用。



中間報告（これまでの検討項目まとめ）

Aグループ

- ① 市民力の向上
 - ・ 出前講座（学校への参加） 農業関係など
 - ・ 一人ひとりの能力が必要なところへ注がれていない
- ② 教育重視のまちづくり
 - ・ 高齢者と次世代の交流（豊田など一部地域では実施されている）

③ 子育て・医療環境の充実と高齢者の生きがいづくり

- ・ 身近な場所での総合的な子育てサービスの実施
- ・ 有資格者の発掘（人材バンク）
- ・ ワンストップサービス「福祉110番」
- ・ 小学校の空き教室に高齢者の集うスペース
- ・ 都会の子どもを呼んで、農業指導 等

④ 公共交通機能の拡充による市勢発展

- ・ 矢板北PAの利活用（ハイウェイオアシス）
- ・ オンデマンドバス 等

⑤ 豊かな自然環境の利活用による産業の活性化

豊かな自然環境を資源としてとらえ・・・

- ・ 高原山をモチーフにした絵画コンテスト開催
- ・ 八方牧場の活用
- ・ 豊富できれいな水を使い、環境産業、環境共生産業に特化した企業誘致
- ・ 宇都宮ブリッツェンの練習コースの誘致（自転車によるまち興し） 等



Bグループ

① 市民力の向上

- ・ 市民が自由に参加できる環境づくり
⇒ ボランティアネットワークの構築
⇒ 市民活動の拠点づくり ⇒ ボランティアセンターの設立
- ・ ボランティア団体やNPO団体等の結びつけができるシステム
- ・ 市民力ネットワークの作成
- ・ 希望者への人材育成の場を、行政が提供
- ・ 市民・行政・企業・商店の連携づくり
- ・ 廃校の開放（集まれる場をつくる）
- ・ ボランティアの人材バンクの創設（自由に気軽にだれでも参加できる環境）
- ・ 核となる人材・団体等の育成 等

* 別添資料参照

今後の進め方（事務局説明）

- ・ 次回も、引きつづき「重点項目」について検討を進め、それぞれの事業ごとにまとめる作業を行う。
- ・ この会も、昨年度から数えて11回を迎えた。皆様のご尽力により、基本構想をこの9月の市議会定例会に提案することができた。改めて感謝申し上げます。

次回は9月16日（木）に開催する。開催日近くなったら通知する。

4 閉会 20:40